

【参考】

1 合併する特例民法法人の概要

現 在

	(社) 愛知県畜産協会
会 員 数	21会員
常勤職員数	8名
常勤役員数	1名
業 務 内 容	経営及び技術の指導、調査及び情報の提供、家畜の健康保持及び疾病対策、肉用牛肥育生産者への補てん、畜産関係者への施設の提供、顕彰等
※資産の額	573,142千円
※負債の額	404,518千円

合 併 後

項 目	(社) 愛知県畜産協会
会 員 数	20会員
常勤職員数	10名
常勤役員数	1名
業 務 内 容	経営及び技術の指導、調査及び情報の提供、家畜の健康保持及び疾病対策、肉用子牛生産者及び肉用牛肥育生産者への補てん、畜産関係者への施設の提供、顕彰等
※資産の額	2,047,118千円
※負債の額	1,044,967千円
合併の効果	<p>①(社)愛知県畜産協会は、畜種を問わず畜産業全般に係る経営、衛生、環境各般に亘る業務を、(社)愛知県肉用牛価格安定基金協会は、肉用子牛の経営に係る単一業務を行っているが、合併により(社)愛知県畜産協会が、肉用子牛生産農家(583戸 21年2月1日現在)に対して総合的な経営支援を行うことができる。</p> <p>②(社)愛知県畜産協会と(社)愛知県肉用牛価格安定基金協会の会員が重複している中で、合併により会員や役員が理事会、総会の出席もそれぞれに対応する必要がなくなることから、負担軽減につながる。</p> <p>③合併により、それぞれに役員や管理部門が必要なくなることから、合理化と意思の統一、決定が図りやすくなる。</p>

項 目	(社) 愛知県肉用牛価格安定基金協会
会 員 数	4会員
常勤職員数	2名
常勤役員数	1名
業 務 内 容	肉用子牛生産者への補てん
※資産の額	1,473,976千円
※負債の額	640,449千円

※は本年度期末及び次年度期首の予想数値です。

2 吸収合併までの主な事務スケジュール [凡例 ○ 実績、● 予定]

(1) これまでの経過

○21年10月14日(水) 吸収合併契約書調印式

合併契約書調印後、
と倉内会長理事
握手をかわす川上理事長
写真左
写真右



※この写真データは提供可能です。

(社)愛知県畜産協会と(社)愛知県肉用牛価格安定基金協会との吸収合併契約書の調印式が、両協会役員ら28名出席のもと、21年10月14日(水)正午から大津橋ビルで開かれ、(社)愛知県畜産協会の川上理事長、(社)愛知県肉用牛価格安定基金協会の倉内会長理事が契約書に調印しました。

○21年10月27日(火) 臨時総会

(社)愛知県畜産協会と(社)愛知県肉用牛価格安定基金協会それぞれの臨時総会が、会員出席のもと、21年10月27日(火)に大津橋ビルで開かれ、先に調印された吸収合併契約書の承認等が行われました。

○21年11月27日(金) 知事からの合併認可

知事から(社)愛知県畜産協会と(社)愛知県肉用牛価格安定基金協会代表者に対して合併認可を行いました。

(2) これからの予定

●21年12月11日(金)

(社)愛知県畜産協会と(社)愛知県肉用牛価格安定基金協会において、債権者保護手続きとして、官報による公告及び債権者に対する催告が行われます。

●22年4月1日(木)

(社)愛知県畜産協会が変更、(社)愛知県肉用牛価格安定基金協会が解散の登記を行い、同日をもって合併が成立します。